

96 食品ロス削減・プラスチック資源循環対策

令和9年度予算概算要求額 1,954百万円（前年度 89百万円）

＜対策のポイント＞

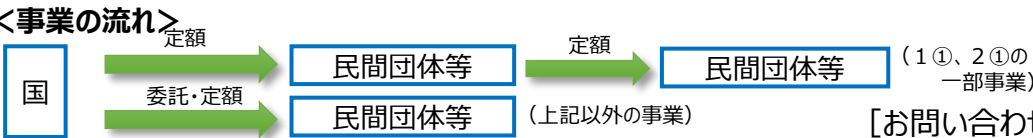
地域の関係者が連携した食品リサイクルの効率化・ブランド化、食品事業者による商慣習の見直し、企業における取組の開示強化等を通じた食品ロスの削減、農林水産業・食品産業でのプラスチック資源循環の取組を支援します。

＜事業目標＞

- 2000年度比で事業系食品ロス量を60%削減（237万トン[令和6年度実績]→219万トン [令和12年度まで]）
- 食品リサイクル等実施率を向上（外食産業35% [令和6年度実績] →50% [令和11年度まで]）
- 海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロまで削減 [令和32年まで]

＜事業の内容＞

1. 食品ロス削減等総合対策事業 406百万円（前年度 43百万円）
- ① 地域の関係者が連携した食品リサイクルの効率化・ブランド化、未利用資源の活用、DX等の新たな技術の活用等を通じた食品ロス削減に資する取組の実証や横展開等
 - ② 食品ロス削減に向けた商慣習の見直し等の取組や、優良事例について地方・中小企業を含めた業界全体に展開を図る活動
 - ③ 企業による食品ロス削減等の取組を評価・開示する仕組みの構築に向け、その活用促進に向けた普及啓発や、食品関連事業者の取組を支援するサポート体制の構築等を支援します。
2. 農林水産分野持続可能なプラスチック利用対策事業 1,548百万円（前年度 47百万円）
- ① 食品産業におけるプラスチック資源循環を促進するため、プラスチック食品容器包装の切替・削減に向けた取組支援、環境配慮設計製品の標準化の推進、再生プラスチックの利用拡大に向けた実証、再生プラスチックの調査・情報提供等の取組
 - ② 農畜産業における廃プラスチックの排出抑制と資源循環利用の推進に向けた先進的事例調査、プラスチックを使用した被覆肥料に関する調査等の取組
 - ③ 漁業分野における海洋プラスチックごみ対策として、認証制度等の普及啓発や、漁具由来再生プラスチック製品の需要拡大に向けた調査等の取組を支援します。



＜事業イメージ＞

